住宅用火災警報器 強心は切れていませんか



住宅用火災警報器は、設置後約10年が交換の目安です。

古くなると、電子部品の寿命、電池切れなど、感知しない恐れがあります。

まずは、作動確認し、音を聞いてみましょう!

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。 正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴ります。

音が鳴らない場合は、電池がきちんとセットされているか、 ご確認ください。それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か 「機器本体の故障」です。







住宅用火災警報器の設置場所



寝室

寝ている深夜の時間帯の火災発生件数は、 日中の約3分の1ですが、死者数は、深夜 の時間帯のほうが約2倍も多いです。 そのため、「寝室」への住宅用火災警報 器の設置は必須です。

階段

煙は階段を通じて上階へ広がることから、 上階の部屋に煙が充満する前に警報を発 して避難を促すため、「階段」への設置 も義務付けられています。

台所

台所は住宅用火災警報器の設置義務化の 対象になっていない場合がありますが、 念のために火災警報器の取り付けをおす すめします。

シーズあきばのおすすめ「薄型ワイヤレス連動型」

火災の煙は、思いのほか、早く家中に拡がり、気づいた ときは逃げる方向を見失ってしまう恐れがあります。 火災時、すべての警報器が鳴る連動型なら、どこの部屋 で火災が起きても家族みんなに伝えられます。



パナソニックの住宅用 火災警報器には、自動 的に電池切れを知らせ てくれる「電池切れ検 出機能」があります!

停電でもライトがつくので安心!

パナクレール シーズあきば

御宿町新町312 1111 0470-68-2157

パナクレールシーズあきば





「スマートマスター」がいる当店にご相談ください。